

令和7年度事業報告について

令和7年度の公益社団法人びわこビジターズビューロー（以下、「ビューロー」という。）の活動は、令和6年度までの第3期中期計画「シガリズム宣言!!」を改訂し、新たに始動した第4期経営戦略「シガリズム宣言2.0」に基づき展開した初年度となりました。日本の観光産業が新型コロナウイルス感染症の影響から本格的に回復する中、国内外の観光需要の多様化・高度化という新たな潮流に対応すべく、組織一丸となって観光・物産の振興と地域社会への貢献に取り組んでまいりました。従来の「シガリズム」の理念を継承しながら、地域課題の解決、観光DXの推進、インバウンド需要への対応強化、観光と物産の融合、地域人材の能力向上等を重点に、未来志向の経営を目指して施策を推進しました。

まず、企画広報部では、新たな経営戦略の下、観光DX人材の育成や観光DMPの構築等を柱とするデジタル戦略を推進し、観光地経営の高度化に向けた取組を強化しました。とりわけ、観光DXのけん引役となる人材育成に注力し、県内市町や観光協会の実務担当者を対象にアカデミー事業を実施しました。さらに、旅行需要や観光行動データの収集・分析に基づき、効果的な観光戦略の策定支援や伴走支援を実施するとともに、観光DMPの構築を進め、データドリブンな観光地マネジメントの基盤整備を推進しました。

次に、報道・メディア対応では、マスコミ各社や全国メディアへの情報提供を強化するとともに、プレスリリース配信システムの活用、SNSおよびウェブサイトを通じた多面的な情報発信により、滋賀県内外に向けた発信力向上を図りました。あわせて、「滋賀県観光情報ウェブサイト」による観光・物産情報の一元管理とSNSフォロワーの拡大を推進し、デジタル時代に即した広報機能の強化につなげました。

また、令和7年10月まで実施した「いこうぜ♪滋賀・びわ湖」キャンペーン等の大型イベント連動型事業を通じ、観光産業の活性化に取り組みました。印刷物、SNS、ウェブによる情報発信に加え、旅行博や音楽イベント「イナズマロックフェス」等の機会を捉えて誘客プロモーションを展開しております。加えて、地域イベント支援、周遊パスポート、北陸新幹線利用促進イベント等を組み合わせ、地域活性化と観光消費の拡大を図りました。

さらに、大河ドラマ「豊臣兄弟!」の放映に合わせ、観光キャンペーン「戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖」を令和7年11月から展開し、コンテンツ造成やプロモーションを実施することで、歴史資源を生かした新たな観光需要の創出にも挑戦しました。このほか、観光庁、JNTO等との連携強化、観光統計の収集・分析に基づく戦略立案、観光マップ・パンフレットの制作・発行など、

観光地経営に係る各種業務を着実に遂行しました。

国内誘客部では、旅行商品造成に向け、旅行会社担当者との商談会や現地研修会を積極的に開催しました。ビューロー会員や市町観光協会等との連携を深め、商品化支援や実地体験を通じて滋賀県全体への誘客を推進しております。首都圏・東海・関西など地域別にターゲットを設定した施策を通年で展開し、旅行会社の販路拡大を支援した結果、本年度は105アイテムの旅行商品造成を実現しました。

あわせて、首都圏・東海圏における観光・物産情報の発信を強化し、近畿6府県観光情報交換会等での商談・情報提供、物産販売イベントを実施しました。旅行会社を中心とする誘致営業を通じ、企画商品の組成拡大にも貢献しております。さらに、米原駅を起点とした広域周遊や観光M a a S等の活用により、広域周遊機能の強化と回遊性・利便性の向上を図りました。

教育旅行分野では、全国での誘致キャラバン、旅行会社の教育旅行担当者向け研修会、現地体験学習の提供、P R冊子の全国配布等を通じて取組を強化し、教育旅行の拡大につなげました。加えて、S D G sやM L G sの学習プログラムの開発・磨き上げにも取り組み、環境学習面で高い評価を得ております。さらに、首都圏・東北・九州・中国地方等の新規エリア開拓に向けた働きかけも強化しました。

コンベンション分野では、「地方都市コンベンション協議会」参画による合同セミナーやセールスをはじめ、主要学協会や代理店等への訪問営業、県内外の大学・団体との連携を強化しました。M I C E（国際会議・大会）の開催・誘致に向けては、助成金の交付、現地視察、開催支援を充実させ、多数の開催実績および誘致成功につなげました。あわせて、北部地域におけるM I C E開催やプロモーション支援の補助事業も積極的に実施し、地域経済への波及効果を拡大しました。

地域観光活性化支援事業や県北部観光促進事業では、二次交通の整備、広域連携、スポーツツーリズム等、多様な分野で誘客・プロモーションを展開し、地方創生に寄与しております。加えて、観光ボランティアガイド、地域日本遺産を活用した観光まちづくり、E V車利用周遊の推進など、地域密着型の施策を幅広く展開してまいりました。

海外誘客部では、グローバル化とインバウンド需要拡大に対応し、中国（湖南省）での現地旅行会社との商談会、伝統工芸品の展示、蘇州・長沙・北京等での物産・観光P Rイベントを実施しました。台湾ではR E P（Representative）機能を軸にツアー造成と情報発信を進めるとともに、大型観光フェアへの参加や招聘ファムトリップ等により、交流促進と誘客拡大に努めております。

また、韓国ではソウルでの商談会、『日韓交流おまつり』への出展、『日韓観光振興協議会』の招致による現地P Rに加え、ゴルフモニターツアーの実施や市場向け旅行商品の造成・販売促進を行いました。香港市場では現地国際旅游展に出展し、新たな誘客チャネルの拡大に着手しました。米国市場では福井県と連携してR E Pを配置し、現地旅行博への出展やクルーズ船寄港客へのP Rを実施しました。欧州では英国・仏への直接プロモーションやインセンティブ事業を展開し、実送客

につながる成果も得ております。

受入体制の面では、多言語パンフレットの整備やウェブサイトのリニューアルにより、旅マエ・旅ナカのサポート強化を図りました。さらに、通訳案内士研修の実施、ファムトリップによる海外発信力の向上を推進しました。北陸新幹線沿線自治体やJR等と連携した新ゴールデンルートの確立、京都駅等のタッチポイント活用など、広域連携による認知拡大にも寄与しています。加えて、中小企業向け受入事業への助成、海外旅行事業者との商談マッチング等を通じ、県内事業者・会員の国際競争力強化に貢献しました。

物産振興部では、首都圏・東海・関西圏等での物産展の開催、地産地消の拡大、東京「ここ滋賀」を拠点とした首都圏向け情報発信、動画配信によるデジタルプロモーション等により、販売・認知の両面を強化しました。全国の百貨店やショッピングセンター等を活用した物産展に加え、商談会によるビジネスマッチング、県産品の販路拡大、物産振興団体・会員への支援、コンプライアンス強化等を進め、滋賀ブランドの価値向上につなげてまいりました。さらに、海外に向けた販路拡大の調査・推進、伝統工芸・食文化のPR強化、特産品情報サイトの運営・充実等を通じ、物産と観光の融合による新たな魅力創出にも注力しております。地域特産品の紹介を起点に、観光・宿泊・アクティビティを組み合わせた周遊連携の仕組みを拡充し、消費拡大と地域誘客の相乗効果を目指しました。

総務経理部では、会員向け情報発信、地域懇談会の開催、会員の事業参加促進、事業功労者表彰等を通じ、会員相互の連携強化とモチベーション向上を図っております。特に、メールマガジンおよび臨時号の発行等によりコミュニケーションを充実させ、会員の意見や現場の声を事業へ反映する仕組みづくりを進めてまいりました。あわせて、職員向け研修、DX推進、職員アンケートによる現場課題の把握、業務効率化の取組を強化するとともに、収益構造の強化に向けた会員増加活動にも取り組んでおります。

このほか、びわ湖大花火大会や県経済団体との連携等、地域を代表するイベントの執行にも参画し、多くの観光客誘致と地域の賑わい創出に貢献しました。観光・物産関連行事への後援・協賛も積極的に実施し、幅広い事業推進を下支えしております。

このように令和7年度は経営戦略「シガリズム宣言2.0」の旗印のもと、観光・物産・地域人材が一体となり、滋賀の価値と発信力を高める挑戦的施策を実行した一年でした。関係各位および地域コミュニティとの連携を深化させ、関係人口の拡大と地域経済の活性化に寄与した本年度の成果は、今後の未来につなぐ観光物産産業のモデルとなるものです。今後も、継続的なDX推進、新時代の観光戦略の展開、人材育成の強化、物産と観光の一体的な発展、そして地域社会との共生に全力で取り組んでまいります。

○諸会議の開催

1 定時総会

- 日 時 令和7年6月11日(水) 13時30分～15時30分
- 会 場 びわ湖大津プリンスホテル 「コンベンションホール淡海」
- 議 事 第1号議案 令和6年度計算書類承認について
第2号議案 理事の選任について
第3号議案 監事の選任について
- 報 告 ・令和6年度事業報告について
・令和7年度事業計画、収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みについて

2 理事会

(1) 第1回理事会

- 日 時 令和7年5月19日(月) 14時30分～16時30分
- 会 場 コラボしが21 3階 大会議室
- 議 事 第1号議案 会員の入会承認について
第2号議案 令和6年度事業報告および計算書類の承認について
第3号議案 令和7年度観光物産事業功労者等の選考について
第4号議案 令和7年度定時総会について
第5号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー事務処理規程の一部を改正する規程（案）について
- 報 告 ・会員の退会について
・代表理事および業務執行理事の執行状況報告について

(2) 第2回理事会

- 日 時 令和7年6月11日(水) 15時35分～15時50分
- 会 場 びわ湖大津プリンスホテル コンベンションホール「淡海」
- 議 事 第1号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー
会長、副会長、専務理事、常務理事の選定について
第2号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー
会長の職務代行順序の指名について

第3号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー
顧問の委嘱について

第4号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー
企画広報委員会委員の選任について

第5号議案 会員の入会承認について

(3) 第3回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和7年9月1日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 会員の入会承認について

(4) 第4回理事会

日 時 令和7年11月10日(月) 15時00分～16時30分

会 場 アヤハレークサイドホテル

議 事 第1号議案 会員の入会承認について

第2号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー就業規則の一部を改正する
規則（案）について

第3号議案 観光地域づくり法人（DMO）について

報 告

- 会員資格の喪失について
- 代表理事および業務執行理事の執行状況報告について
- 各部会等事業進捗状況について
- 令和8年度事業概要（案）について
- 滋賀県観光キャンペーン 戦国ディスカバリーについて
- 滋賀デスティネーションキャンペーンについて

(5) 第5回理事会（決議の省略）

決議があったものとみなされた日

令和8年1月27日

決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 令和7年度事業計画および収支予算の一部変更（案）について

第2号議案 公益社団法人びわこビジターズビューロー役員の報酬等に関する規
定の一部を改正する規程（案）

(6) 第6回理事会

- 日 時 令和8年3月23日(月) 15時00分～17時00分
- 会 場 コラボしが21 3階大会議室
- 議 事 第1号議案 会員の入会承認について
第2号議案 令和8年度事業計画(案)、収支予算(案)ならびに資金調達および
設備投資の見込について
第3号議案 利益相反取引について
- 報 告
- 会員の退会について
 - 令和7年度執行状況報告について
代表理事および業務執行理事の執行状況報告について
 - 公益社団法人びわこビジターズビューロー役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程(案)について
 - 滋賀デスティネーションキャンペーンについて

3 企画広報委員会

(1) 第1回

- 日 時 令和7年8月29日(金) 16時00分～17時30分
- 会 場 琵琶湖ホテル 2F「SAZANAMI」
- 議 事
- 令和7年度事業の進捗状況について
 - 令和8年度事業にかかる方向性について
- その他
- デスティネーションキャンペーンについて
 - そこ滋賀事業について
 - 観光DXの取組について

(2) 第2回

- 日 時 令和8年3月19日(木) 14時00分～16時00分
- 会 場 コラボしが21 6階 労働福祉セミナー室
- 議 事
- 令和8年度事業計画案及び収支予算案について
- 報 告
- 令和7年度事業の進捗状況について

○事業執行状況

1. 企画広報部 所管事業

(1) 【新】観光DX人材育成事業

データの収集や分析等を通じて、新たなビジネスモデルを創出することにより県内各地域の抱える課題解決につながるよう、観光DXをけん引する人材の育成に取り組みました。

ア 観光DX人材育成アカデミーの実施

県内市町の観光主管課および県内観光関連団体の職員等を対象として、観光DXを推進する人材の育成を目的に、シガリズム観光人材育成アカデミーを全7回実施しました。

アカデミーには県内市町観光主管課、市町観光関連団体の担当者19名が参加しました。観光DXに関する基礎知識を学び、観光現場で求められる方法論や考え方を身につけ、それらを活用・運用できる力を養うための研修プログラムを実施し、観光統計データや人流データ等を活用し、各地域の課題分析から施策提案までを一貫して行い、データに基づく観光施策立案能力を養成しました。

	日時	テーマ	形式	場所
第1回	令和7年9月19日(金)	観光現場にDXは必要か？ デジタルマーケティングは、観光にどんな影響を与えるのか？	講座	キラリエ草津
第2回	令和7年10月23日(木)	観光現場でDXを活かし始めた地域では何が起きているのか？	講座	
第3回	令和7年11月26日(水)	誘客・魅力向上の勝ち筋は？観光地域のブランディングとは？DX活用とその先を見据える。	講演	
第4回	令和7年12月17日(水)	観光振興に使えるデータに触れて、データとの適度な距離感をつかむ。誘客、魅力づくり観点で分析に挑戦。	実習	ホテル ポストプラザ 草津びわ湖
第5回	令和8年1月14日(水)			
第6回	令和8年1月28日(水)			
第7回	令和8年2月13日(金)	学びを振り返り、学んだことから地域で取組が可能なDX領域を考える。	発表	キラリエ草津

イ 地域マーケティングアドバイザーの設置

旅行実態などのデータを把握し、マーケティング分析に基づいた観光戦略の策定やシガリズム旅の企画立案等について地域を伴走支援しました。

(2) 【新】観光DMP構築推進事業

観光DMP（データ・マネジメント・プラットフォーム）を構築することで、観光事業者等のデータ活用を促進し、EBPM（エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング）による観光地経営につなげました。

ア 人流データの取得

KLA（KDDI location analyzer）と利用契約を行い、携帯電話の位置情報を利用した人流データを取得・分析可能な体制を整えました。本機能を活用しデータ班が中心となり、北陸新幹線敦賀駅開業や、大阪・関西万博開催による滋賀県観光への影響をまとめたレポートを作成しました。

イ DMP（data management platform）

滋賀県内の観光に関する多様なデータを一元的に集約・可視化し、誰もが容易に閲覧・活用できることを目的としたデジタル基盤として、滋賀県観光情報ウェブサイト内にSTMP（Shiga tourism data management platform）と題した観光DMPを立ち上げました。来訪者数、宿泊状況、ウェブサイトのアクセス状況、SNSや検索トレンドなどの動態データや、国の公表する統計情報を包括的に集約し、自治体や観光事業者、関係団体等が科学的根拠に基づく戦略立案やマーケティングに活用できる仕組みを整え、今後は観光消費額等、更なる有用なデータの掲載を検討しています。

ウ インターネット調査

本県を訪れた観光客の実態や観光地点パラメータに係る調査は、これまで対面による実態調査を行っていましたが、データの精度の向上や省力化を目的として、観光庁の定める共通基準に基づくインターネット調査を別途実施しました。令和7年10月～12月に本県を訪れた観光客に対し、居住地・性年代構成等に基づく事前スクリーニング調査の上で本調査を行ったところ他のデータ等の比較からより高精度のデータが収集できました。

(3) マスコミ各社への情報提供

全国のメディアに対し情報発信が可能なプレスリリースのシステムを活用し、新しい滋賀の観光情報を素早く広く周知することで、効率的なパブリシティの展開に努めました。

リリース日	テーマ
令和7年4月7日	【滋賀 meets EXPO × 滋賀県観光キャンペーン】 滋賀 スペシャルNFTを手に入れよう！ 万博と滋賀県を両方訪れた記念にいかがでしょうか？
令和7年6月18日	長寿トップクラスの滋賀が誇る、“元気の源”を味わう旅へ。 滋賀の朝に、会いに行こう。～近江の朝ごはん～

リリース日	テーマ
令和7年6月23日	東海道新幹線を利用して滋賀の魅力を感じよう！ 「Wでいこうぜ♪滋賀・びわ湖」キャンペーン開催
令和7年7月2日	滋賀だけの夏に出会う。「シガリズム体験」厳選3選！ 自然・アート・食のリズムにふれる、滋賀でしか味わえない夏旅へ
令和7年7月11日	素材動画を無償提供で滋賀県をPR 全国でも珍しいムービーライブラリーシステムを構築
令和7年7月23日	～夏は滋賀で涼しくなろう～ 妖怪、怪談、心霊…近江の“こわい旅”案内
令和7年8月27日	滋賀へようこそ！「Wでいこうぜ♪滋賀・びわ湖」キャンペーン第2弾の実施について
令和7年10月15日	「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」戦国滋賀の魅力が詰まったメインビジュアルをチラ見せ！ そのほか注目企画も一挙紹介！
令和7年11月1日	西川貴教さんが戦国武将に!? 「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」アンバサダー就任！
令和7年11月4日	「城の国」滋賀のお城をめぐる「湖国名城万華鏡デジタルスタンプラリー」開催！
令和7年11月6日	本当は教えたくない。知られざる滋賀の紅葉絶景
令和7年11月14日	滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」特別企画「戦国メシ」周遊ラリー実施のお知らせ
令和7年12月5日	あなたの一言が全国デビュー！滋賀へ誘うキャッチフレーズ募集
令和7年12月16日	2026年は“うま”くいく！ 滋賀で出会う馬にまつわる初詣と体験旅
令和8年1月23日	「愛知・滋賀・奈良 秀長・秀吉 夢の軌跡スタンプラリー」を2026年1月24日から開催
令和8年2月9日	大河ドラマ「豊臣兄弟！」(NHK)が結ぶ滋賀戦国ストーリー 歴史スポットと交通広告で体感する戦国絵巻
令和8年3月5日	近江の美食と匠の技が集う6日間！ 「第37回 琵琶湖夢街道 大近江展」開催
令和8年3月9日	滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」スペシャルイベント「奥伊吹冬の陣」を開催
令和8年3月11日	本当は秘密にしたい。地元担当者が語る桜絶景
令和8年3月27日	ラーメンの名脇役が、旅の主演に。 地元担当者が推す「滋賀のチャーハンが主役級ラーメン店」

(4) メディアタイアップ、取材協力対応等

放送日	内容
令和7年11月6日(木)	NHKおうみ発630 和田神社の紅葉紹介
令和7年11月27日(木)	Lucky FM「CONNECT」ひいちゃんの旅ノート 滋賀県の観光スポット紹介
令和8年3月4日(水)	ABCテレビ「なるみ・岡村の過ぎるTVゴールデンSP」今後成長し過ぎる“今が狙い目”の街ランキング ベスト5！大津市の紹介

- ・中日新聞のコラムを市町の観光関連団体・滋賀県観光振興局・滋賀県文化財保護課が執筆。
令和7年4月～令和8年3月末まで52回の滋賀県観光情報のコラムを掲載しました。

(5) 観光案内・観光相談業務

観光・物産の問合せ等に対応するため、観光案内・観光相談業務を実施しました。

令和7年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	95	94	97	96	179	90	86	85	88	87	87	111	1,195
メール	8	11	4	6	7	10	10	16	7	11	15	13	118
来訪	2	0	4	3	7	1	5	0	4	1	1	1	29
資料送付	36	36	33	28	25	35	33	42	45	44	40	52	449
合計	141	141	138	133	218	136	134	143	144	143	143	177	1,791

(6) 滋賀県観光物産情報発信事業「滋賀県観光情報ウェブサイト」の活用

県内の観光・物産関連情報を集約し、一元化して発信している「滋賀県観光情報ウェブサイト」について、その管理運用を強化し、県内各市町からの情報登録を中心とした積極的な利用を促すとともに、観光客のニーズに応じた情報発信を的確に行いました。またビューローが運営する各種SNSのフォロワー増を積極的に推進しました。

① 滋賀県観光情報ウェブサイト（令和8年3月末）

セッション	3,944,442	対前年同時期比	103%
ページビュー	7,089,206	対前年同時期比	102%
ユーザー	2,809,450	対前年同時期比	98%

② 《参考》びわ湖大花火大会

セッション	412,033	対前年同時期比	116%
ページビュー	496,161	対前年同時期比	121%
ユーザー	319,578	対前年同時期比	112%

③ SNS フォロワー数（令和8年3月末）

Instagram	30,978	対前年同時期比	144%
X	59,088	対前年同時期比	100%
Facebook	11,124	対前年同時期比	155%

反応が良かった投稿

X リーチ数 令和7年4月～令和8年3月

近江鉄道ヘッドマーク		540,000
冬の陣		170,000
彦根城	彦根市	77,955

X いいね数 令和7年4月～令和8年3月

彦根城	彦根市	2,867
近江鉄道ヘッドマーク		2,000
タボくん就任		1,316

Instagram リーチ数 令和7年4月～令和8年3月

和田神社	大津市	133,781
酒波寺	高島市	64,783
桜カリギュラ		62,938

Instagram いいね数 令和7年4月～令和8年3月

和田神社	大津市	8,193
教林坊	近江八幡市	2,485
桜カリギュラ		2,377

Facebook リーチ数 令和7年4月～令和8年3月

和田神社	大津市	108,296
紅葉カレンダー	東近江市	74,735
びわ湖大花火大会		63,795

Facebook いいね数 令和7年4月～令和8年3月

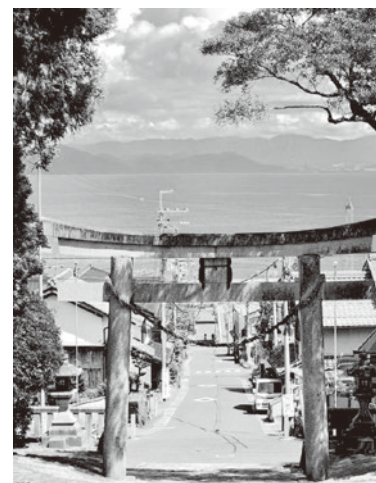
和田神社	大津市	2,957
紅葉カレンダー	東近江市	2,385
酒波寺	高島市	982

④ フォトコンテスト

応募期間：令和7年5月27日(火)～令和8年2月4日(水)

応募総数：1,653作品

賞品：絶景賞・びわこデジタルズビューロー賞①～③、



県庁3部署と19市町の観光協会からは賞品を提供、計26賞が3月11日に決定、受賞者へ賞品を発送済み。

(7) 【新】観光産業活性化事業

令和6年9月より実施していた「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖キャンペーン」を10月まで展開しました。わたSHIGA輝く国スポ・障スポや大阪・関西万博などの大型イベント等を更なる契機として、国内外からの観光誘客を促進し、観光産業の活性化につなげました。

キャンペーンにはアンバサダーとして滋賀ふるさと観光大使の西川貴教氏に登場いただき、万博、国スポ・障スポと連携したクーポン企画「Wでいこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」を実施するなど大きな話題を生み出し、10月31日(金)をもって終了しました。

ア 紙媒体での情報発信、パンフレットの増刷

滋賀県観光ガイドブックを改訂・増刷し、大阪・関西万博やわたSHIGA輝く国スポ・障スポなどの大型イベント、各種観光イベント等で配布するなど、県内外における情報発信ツールとして活用しました。(部数：75,000部)

イ SNS等のメディアを活用した発信

X 337件投稿、Instagram 141件投稿、Facebook 207件投稿

ウ ウェブ等での発信強化

エ ツーリズムEXPOジャパンへの出展

長浜市の北近江豊臣博覧会実行委員会と合同でブース出展。

会期：令和7年9月25日(木)～9月28日(日)

会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)

実績：ブース来場者約5,200名 (会場全体：来場者数127,677人)



実施内容：「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」PR、パンフレット (県および各市町パンフレット詰合せ) 約3,000セットを配布、SNSフォローアップキャンペーンとしてガラポン抽選会を27・28日に実施 (先着500名×2日間で約1,000名)

オ イナズマロックフェスでのイベント実施

「おいで～な滋賀」体感フェアにて「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」のPRを実施。アンバサダーの西川貴教氏を使った広報ツールを使って、滋賀県観光をPRすることができた。

会期：令和7年9月20日(土)・21日(日) 会場：烏丸半島芝生公園

実施内容：パンフレット配布2,000部、観光PR動画の放映、滋賀県ふるさと観光大使・西川貴教氏の「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」の衣装展示

カ 駅や交通機関での広告出稿、イベント出展

ア) 西日本じまん市

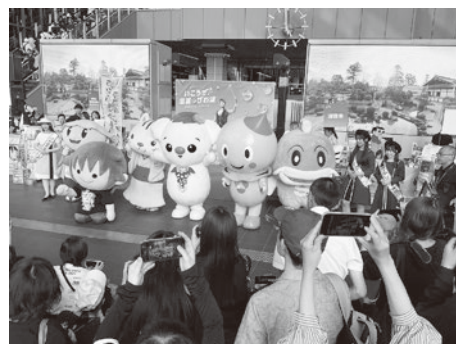
「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖 in 大阪」と銘打って、観光イベントを実施、12市1町が出展協力。

会期：令和7年6月21日(土)・22日(日)

会場：JR大阪駅 アトリウム広場

実施内容：「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」PR、

パンフレット約2,000セットを配布、SNSフォローアップキャンペーンとして
県のグッズが当たるガラポン抽選会を実施(先着600名×2日間→約1,200名)



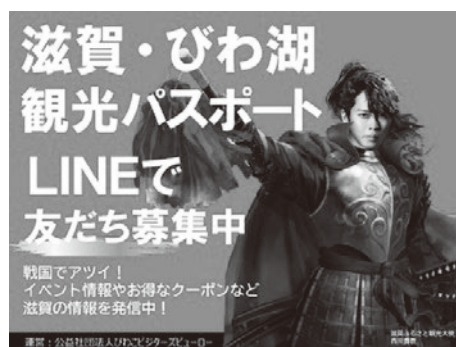
イ) JR京都駅 待合室パネル広告 期間：令和7年7月1日(火)～28日(月)

キ 旅行会社等との旅行商談会・現地研修会の開催・旅行商品化助成

ク 周遊企画

LINEアカウントを活用したデジタル観光パスポートを構築しました。県内の各観光施設に協賛いただきデジタルクーポンを発行することで、滋賀県内の周遊促進を図りました。併せて、お友だち登録の増加を目的としたキャンペーンを実施し、合計4,000人以上の方にお友だち登録をしても

らうことができ、継続的な情報発信基盤の構築に繋げることができました。



ケ JR東海との連携企画

令和8年2月1日(日)に東海道新幹線1車両を貸し切り、ファミリー層を無料招待した特別企画『戦国浪漫号』を運行しました。本企画は「戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖」と連動した内容となっており、車内では武将隊(信長隊安土衆)も乗車し参加者をおもてなしました。

また、車内では滋賀グルメ体験や、中井均氏(滋賀県立大学名誉教授)による歴史講話、東海道にまつわる歴史クイズ、兜着用体験等を実施しました。参加者は米原駅で下車し、長浜城歴史博物館と当日大通寺境内にオープンした大河ドラマ館を見学しました。



さらにメディアを9社招待し、各種媒体で取り上げてもらうことで、滋賀県観光振興のPRに繋げることができました。

コ 安土城特別企画

安土城築城450年を契機として誘客を促進するために、近江八幡市観光物産協会に対して補助金を交付しました。

サ 岐阜県・福井県との3県連携企画

岐阜県・福井県との広域周遊を促進するために、武将印を制作し、各県で実施されたイベントで配布しました。滋賀県の武将印は11月8日の『戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖』オープニングイベントで配布しました。



また、明治大学と連携し、大河ドラマをより楽しむための講演会を開催しました。講演会には柴裕之氏（東洋大学非常勤講師）と池田鉄洋氏（丹羽長秀役）を招聘しました。併せて、会場内では滋賀県観光PRも行いました。

シ びわ湖材を活用したノベルティ制作

びわ湖材ひのきを使った木製コースターの作成
85mm×85mm×5mm 四角、552枚（6種類）、
デザイン：戦国武将と姫君ゆかりの地

(8) 観光展出展事業（東海地区観光物産情報発信事業に集約）

県内各市町、観光関連団体等とともに観光展に出展し、滋賀の魅力をPRしました。

ア 第57回草津宿場まつり

会期：令和7年4月27日(日) 会場：草津川跡地公園 de 愛ひろば

滋賀県の観光ブース内では、観光パンフレット200セットを配布とSNSフォローキャンペーン（県のグッズが当たるガラポン抽選会、先着100名実施）

イ 蹴上浄水場のつつじ一般公開

会期：令和7年4月25日(金)～27日(日) 会場：蹴上浄水場本館

滋賀県のブース内では、観光パンフレット1,000セット配布と紙アンケート協力者を対象に県のグッズが当たるガラポン抽選会（先着300名×3日間→900名）を実施

ウ わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

期間（国スポ）：令和7年9月28日(日)・10月3日(金)～8日(水)

（障スポ）：令和7年10月25日(土)～27日(月)

会場：平和堂HATOスタジアム「おもてなSHIGAエリア」

飲食・物販・PRエリアにて、観光パンフレットやクーポンブックの配布（9日間：1,800セット）

SNSフォローまたは、物産品購入されたお客様対象にガラポン抽選会を行いました。

エ 大関ヶ原祭 2025

会期：令和7年10月11日(土)・12日(日) 会場：陣場野公園、岐阜関ヶ原古戦場記念館 他
実施内容：観光ブースで観光パンフレット約700セット配布したほか、SNSフォローアップキャンペーンとして県のグッズが当たるガラポン抽選会を実施(先着200名×2日間→400名)。

(9) びわこキャンペーン推進協議会事業

滋賀県、JR西日本およびビューロー等が組織するびわこキャンペーン推進協議会を事務局として運営し、鉄道や公共交通機関を利用した滋賀県への観光誘客を推進しました。

ア 滋賀県観光情報誌『シガリズムトリップ』の発行

夏号 14万部 令和7年6月20日(金)発行 湖北特集
シガリズムペダル：野洲市
秋号 14万部 令和7年9月19日(金)発行 近江八幡市
特集 シガリズムペダル：栗東市
冬号 12万部 令和7年12月19日(金)発行 湖南特集
グルメ紀行：日野町
春号 14万部 令和8年3月19日(木)発行 東近江特集 シガリズムペダル：甲良町・多賀町



イ びわこキャンペーン推進協議会担当者会議

滋賀県やビューローが実施する事業の説明や各市町間の取組状況の共有、また本協議会で発行する『シガリズムトリップ』の方針の共有等を目的に年4回実施しました。(令和7年5月28日(水)、8月26日(火)、11月27日(木)、令和8年2月26日(木))

ウ 関西もっと知りたいDAY!

令和7年7月12日(土)~13日(日)

JR大阪駅【販売・PRブース】1階・旅立ちの広場 【ステージ】5階・時空の広場

SNSフォローアップと物販の特典としてガラポン抽選会を実施しました。ステージでは、よしもと芸人ノーサインによるお笑いステージ(滋賀県クイズ)やスタッフによるクイズ大会・キャラクターグリーティングを実施しました。



エ 戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖 in 福岡

令和7年11月23日(日)・24日(月・振休)

ソラリアプラザゼファ・イベントスペース (福岡市中央区)

滋賀県への観光誘客を図るために、福岡県で観光キャンペーンを実施しました。県内市町と協力し、各地域の観光PRや物産販売を行うとともに、ステージでのPRやキャラクターグリーティングを実施し、福岡の方に滋賀の魅力を広く発信しました。

オ 観光列車「はなあかり」

令和7年7月から9月にかけて滋賀県内を運行した観光列車「はなあかり」について、西日本旅客鉄道株式会社と連携しつつ、車内調度品の手配、弁当販売・スイーツ販売事業者の選定、市町観光協会による停車駅おもてなしの推進などを実施しました。

(10) 【新】国スポ・障スポおもてなし・滋賀の魅力発信事業

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」の開催により滋賀県を訪れる来訪者に対し、競技会場周辺の観光スポットから他地域への周遊を促進することを目的とし、「滋賀県観光情報ウェブサイト」内に、AIがモデルコースを自動生成する周遊支援ウェブサービスを実装し、国スポ・障スポ開催の観光産業への波及効果を最大限に引き出すことを目指しました。

(11) 北陸新幹線等を活用した北部魅力発信事業

北陸新幹線利用者からの北部地域への誘客や、次回旅行時の旅行先PRとして、北陸新幹線車内・車外で北部地域の魅力を発信する取組を行いました。

ア JR京都駅 待合室パネル広告

期間：令和7年7月1日(火)～28日(月)

イ JR東京駅 八重洲南改札内壁面シート

期間：令和7年7月21日(月・祝)～27日(日)

ウ JR大阪駅 御堂筋グランドビジョン

期間：令和7年7月21日(月・祝)～27日(日)

エ JR京都駅・大阪駅・三ノ宮駅 デジタルサイネージ

期間：令和7年7月21日(月・祝)～27日(日)

オ 北陸新幹線 客室額面広告 期間：令和7年8月1日(金)～31日(日)



(12) 【新】魅力ある観光まちづくり活性化臨時対策事業

県内各市町と連携し、地域の取組やイベント等を生かし、圏域での特別企画等を実施することにより、観光消費につなげ、地域活性化を図りました。

ア オープニングイベント

令和7年11月8日(土) 会場：安土文芸の郷公園多目的グラウンド

滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖」のオープニングを飾るイベントを実施しました。延べ6,000人の来場者を迎え、会場は大変賑わいました。



イベント内容

- ①ステージイベント：大河ドラマ「豊臣兄弟！」のキャスト（要潤さん・池田鉄洋さん）を招いたステージトーク、藤波辰爾さんによるトークショー、よしもとお笑いステージ（かつみ♡さゆりさん・ムーディ勝山さん）、近江兄弟社高校吹奏楽ステージ、太鼓楽団・和鼓の演奏
- ②楽市楽座：市町観光PRブース、体験ブース、フードコーナー
- ③体験コーナー：甲冑着付け体験&チャンバラ体験、岡山水口城バルーン城

イ お城ガイドブック「湖国名城万華鏡」

滋賀県内の城や歴史観光施設を紹介する滋賀県お城観光ガイドブック「湖国名城万華鏡」を発行するとともに、ガイドブックと連動した周遊企画として、県内のお城等をめぐる「湖国名城万華鏡デジタルスタンプラリー」を開催し、滋賀県における戦国城郭遺産等の魅力を発信するとともに、県内での周遊を促進しました。（部数：50,000部）

(13) 【新】大河ドラマを活用した観光誘客・地域活性化事業

令和8年1月からの大河ドラマ「豊臣兄弟！」放映の好機を生かし滋賀の魅力の発信や県内各地への誘客を図るため、11月8日(土)から滋賀県戦国観光キャンペーン「戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖」を開催しました。キャンペーン「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」に引き続き滋賀ふるさと観光大使西川貴教氏にご登場いただき、「いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖」の盛り上がりを引き継ぎつつ、滋賀が誇る戦国遺産の魅力を広く全国に発信しました。

ア 愛知・滋賀・奈良三県連携事業

大河ドラマ「豊臣兄弟！」の舞台となる愛知県、奈良県と連携し、三県の周遊を促進する目的で『愛知・滋賀・奈良「豊臣家ゆかりの地」連携事業推進協議会』を設立し、協議会に対し負担金を支出しました。協議会では、大河ドラマ館等を中心に三県の観光スポットを巡るスタンプラリーを実施し、スタンプを収集した参加者に対して景品を進呈することで、広域周遊の促進を図りました。

イ 京阪電車・近江鉄道沿線での広告展開

京阪電車および近江鉄道沿線において、令和8年1月よりポスターまたはサイネージに

よる広告を掲出。大河ドラマ館をはじめ、戦国武将ゆかりの地を訪れる方を主なターゲットとし、「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」実施中であることや県内の盛り上がりを効果的に訴求しました。

- ①近江鉄道 電車ヘッドマーク広告 期間：令和8年2月1日(日)～3月10日(火)
- ②湖国バス 後部ラッピング広告 期間：令和8年2月1日(日)～3月10日(火)
- ③近江鉄道 駅貼ポスター全32駅 期間：令和8年2月1日(日)～3月10日(火)
- ④近江鉄道 八幡山ロープウェー搬器内広告 期間：令和8年2月1日(日)～3月10日(火)
- ⑤京阪電鉄 駅デジタルサイネージ（淀屋橋、枚方市、祇園四条、出町柳）
期間：令和8年1月26日(月)～2月8日(日)
- ⑥京阪電鉄 駅貼ポスター（淀屋橋、京橋、樟葉、丹波橋、伏見稲荷、びわ湖浜大津、
京阪山科、京阪大津京、石場、京阪膳所、京阪石山）
期間：令和8年1月22日(木)～2月4日(水)

ウ 月刊誌「旅行読売」への編集タイアップ掲載

「旅行読売」2月号（令和7年12月27日(土)発売）において、編集タイアップ広告2ページを掲載。豊臣秀吉・秀長兄弟をはじめとする戦国武将ゆかりの地を紹介するとともに、「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」の実施内容や魅力を全国読者へ広く発信し、来訪促進を図りました。

エ お城E X P O ・ 2025

滋賀県文化財課と連携し、出展。

会期：令和7年12月20日(土)・21日(日) 会場：パシフィコ横浜ノース

実績：ブース来場者約3,600名（会場全体：来場者数23,017人）

実施内容：「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」PR、パンフレット配布数等3,000セット（県及び各市町パンフレット詰合せ）、SNSフォローアップキャンペーンとしてガラポン抽選会を実施（先着1,500名×2日間で約3,000名）

オ 戦国フォトコン

観光キャンペーン「戦国ディスカバリー 滋賀・びわ湖」に合わせて、従来のフォトコンテストに新たに戦国大賞1名と戦国優秀賞2名の計3作品を選定しました。

カ パンフレット

戦国キャンペーンの特別企画や趣旨に沿った武将ゆかりのスポット、アクセス情報を掲載。

県内各市や各市観光協会、民間事業者の特別企画等を募集し、掲載しました。



24,000部作成・県内約60箇所へ納品。11月8日(土)から配布開始しました。

キ SNSキャンペーン、特設サイト

9月3日(水)ティザーサイト公開、11月1日(土)本サイト公開 X 23件投稿

ク 戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖スペシャルイベント奥伊吹冬の陣の実施

期日：令和8年3月28日(土)

場所：グランスノー奥伊吹

戦国素材の若年層への訴求を目的として、「戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖スペシャルイベント奥伊吹冬の陣」を開催しました。会場には滋賀ふるさと観光大使西川貴教氏にもご登場いただくなど、大きな盛り上がりを生み出しました。

ケ 春の北びわ湖観光開きおよび大河ドラマ「豊臣兄弟！」トークライブ in 滋賀・米原の実施

期日：令和8年3月29日(日)

場所：長浜港および滋賀県立文化産業交流会館

大河ドラマ「豊臣兄弟！」の慶役・吉岡里帆さんと、直役・白石聖さんをお迎えし、春の北びわ湖観光開きおよび大河ドラマ「豊臣兄弟！」トークライブ in 滋賀・米原を実施しました。長浜市の最高級絹織物「浜ちりめん」の着物姿で登場したお二人は、三日月知事、浅見長浜市長とともに長浜港での湖上セレモニーに参加し、びわ湖に春の訪れを告げる黄金のカギを投げ入れました。

(14) 観光庁やJNTOとの連携

観光庁やJNTOなどへ各種補助金等の申請を行い、新たな事業の実施を検討しました。

継続的に情報収集を行い国の予算を活用した年度内の事業展開を検討するほか、令和7年8月に発表された令和8年度観光庁関係予算概算要求概要の内容などを踏まえ、次年度の施策を検討しました。

(15) 観光統計調査事業

国土交通省観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき、観光入込客統計調査およびパラメータ調査を県の委託により実施しました。

①観光入込客数調査

令和6年観光入込客統計調査については、9月に県より確定値が公表されました。

延観光入込客数：50,436,261人（前年比：0.2%増）

うち宿泊客数：3,843,076人（前年比：1.4%増）

外国人延観光入込客数：514,541人（前年比：15.0%増）

うち外国人宿泊客数：224,115人（前年比：10.0%増）

令和7年観光入込客統計調査については、3月に県より速報値が公表されました。

延観光入込客数：52,327,517人（前年比：3.7%増）

うち宿泊客数：4,088,968人（前年比：6.4%増）

外国人延観光入込客数：610,517人（前年比：18.7%増）

うち外国人宿泊客数：246,412人（前年比：9.9%増）

②パラメータ調査

パラメータ調査を4回、県内10地点で実施しました。

第1回目：6月21日(土)・28日(土)、第2回目：8月23日(土)、第3回目：11月22日(土)、

第4回目：令和8年3月14日(土)・21日(土)

(16) 観光宣伝啓発事業

滋賀県観光マップを作成しました。

滋賀県観光マップ「滋賀・びわ湖マップ」を改訂、増刷し、観光関連イベントや観光案内所、観光関連施設等で配布するなど、県内観光の周遊促進ツールとして活用しました。

（部数：50,000部）

(17) 絵柄付きナンバープレート助成金

絵柄付きナンバープレート助成金を活用した観光事業を行いました。

令和6年度に制作した子ども向けパンフレットを引き続き活用し、観光施設や各種観光イベント等での配布を継続するため、キャラクターライセンスの更新を行いました。

なお、本パンフレットは本年3月開催のイベントにおいて、全ての部数の配布を終了しました。

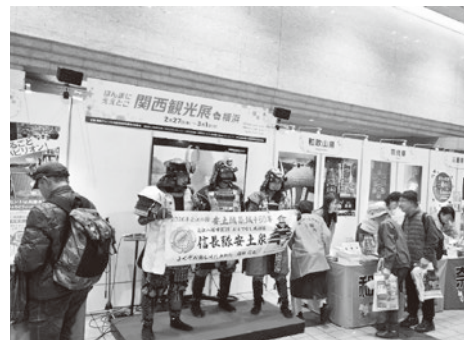
(18) 旅行業関連事業

県内観光関連団体等と連携した旅行商品の販売等を行いました。

(19) 日本観光振興協会共同事業

公益社団法人日本観光振興協会に対して負担金を拠出し、協会が実施する広域観光キャンペーン（駅キャンペーン）などの観光情報発信事業等に参画しました。

日本観光振興協会関西事務局が主催の観光展へ参画しました。



令和8年2月27日(金)～3月1日(日) 会場：横浜新都市プラザ

関西広域7府県で連携し、関西への観光誘客を目的としたPRを実施しました。滋賀県ブースでは、観光パンフレットの配布とSNSフォローアップキャンペーンとしてノベルティの進呈を行いました。各日500人を超える来場者があり、関西観光のPRに繋げることができました。

(20) 広域連携DMO（関西観光本部）との連携

関西観光本部などの広域連携DMOとの情報共有や事業連携を推進し、令和7年度の「大阪・関西万博」等を見据えた全国的な取組に対し積極的に参画しました。

令和7年8月27日(水)～8月29日(金) 会場：大阪・関西万博フェスティバル・ステーション

実施内容：滋賀県の観光PRの実施。パンフレットの配布、SNSフォローでノベルティプレゼント。大阪・関西万博会場内で観光PRを行うことで、普段の観光展では訪れない層へのPRをすることができました。

(21) 各種広告料収入の拡大

会員規模を生かし、滋賀県観光情報ウェブサイトへの広告出稿などを促進しました。

(広告掲載月集計)

59件	対前年度比	122%
1,502,600円	対前年度比	126%

(22) 【令和7年度補正予算】国の物価高騰対策補正

地域経済の活性化につなげるため、地域と連携した夜型観光等を活用した観光特別企画を実施しました。(令和7年度、令和8年度事業)。

滋賀県観光キャンペーン「戦国ディスカバリー滋賀・びわ湖」の関連企画として、県内酒蔵と連携し、県内の地酒に焦点を当てた周遊企画に着手しました。(令和7年度、令和8年度事業)。

2. 国内誘客部 所管事業

(1) 旅行商品造成に向けた商談会の開催等

会員や市町・観光協会等と連携し、旅行会社に対し、商品化提案のための商談会や、滋賀での現地研修会を実施しました。

- ・国内旅行商品企画担当者・商談会・現地研修会（9月17・18日開催：旅行社37名、部会員

56名参加)

- 中部地区旅行会社商品企画担当者・商談会（1月21日開催：旅行社14名、部会員43名参加）
- 首都圏旅行会社商品企画担当者・商談会（2月25日開催：旅行社18名、部会員35名参加）
- 関西地区旅行会社商品企画造成担当者・商談会（3月11日開催：旅行社22名、部会員36名参加）

旅行商品化実績：A G T 10社に助成金交付・105アイテムの商品を造成



(2) 首都圏観光物産情報発信事業

首都圏で年間3回開催される近畿6府県情報交換会（旅行会社・プレス関係者向け商談会）をはじめ、誘致営業や物産販売（物産振興部連携）、イベント実施などを行いました。

- 第94回近畿6府県観光情報交換会（6月11日開催）
- 第95回近畿6府県観光情報交換会（10月1日開催）
- 第96回近畿6府県観光情報交換会（2月4日開催）
- 旅行商品化旅行社誘致営業（首都圏、東海、中国、九州への営業を実施）



(3) 東海地区観光物産情報発信事業

1月に名古屋にて中部地区旅行会社商品企画担当者・商談会と物産展（物産振興部連携）を行いました。

- 中部地区旅行会社商品企画担当者・商談会、物産展（1月21日開催）

(4) 観光周遊機能構築事業

米原駅を起点とする広域観光周遊等の取組を行う「まいばら駅広域観光交流圏コンソーシアム」に対して、米原駅を活用した観光周遊機能の強化（EX旅先予約（観光Ma a S）の活用）や圏域の魅力発信の強化に対して支援しました。

(5) 教育旅行誘致促進事業

ア 誘致キャラバン事業

ア) 県内や近隣府県に教育旅行での来訪が多い首都圏はもとより、今まであまり訪問していない地域にも訪問し、新規誘客エリア拡大を目的として部会員等の参加による誘致

キャラバンを年2回実施しました。また、近隣府県を発地とした校外学習や合宿などについても誘致促進を図りました。

- 第1回教育旅行誘致キャラバン（首都圏・東北）7月3～4日 部会員14名参加
- 第2回教育旅行誘致キャラバン（九州・中国）1月29～30日 部会員15名参加

イ) 旅行会社教育旅行担当者との情報・意見交換会を実施しました。

イ 旅行会社現地研修会事業

大手旅行会社の教育旅行担当者等を対象に、県内現地研修会を開催して、実際に体験学習や宿泊施設、観光施設等を見学・体験してもらうとともに、教育旅行部会員の施設説明会を含む情報交換会を開催しました。

対象旅行会社：JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ、名鉄観光サービス

- 旅行会社合同モニター 7月17・18日 グランドメルキュール琵琶湖リゾート&スパ
旅行社：11名 部会員：28名
- 近畿日本ツーリスト 7月23日 琵琶湖グランドホテル
旅行社：17名 部会員：27名
- JTB 7月28日 琵琶湖ホテル
旅行社：17名 部会員：31名
- 日本旅行 7月31日 琵琶湖グランドホテル
旅行社：12名 部会員：27名

ウ 誘致キャンペーン事業（県内周遊型教育旅行造成補助）

米原駅を利用して県内の観光地を訪問し、かつ県内に宿泊する教育旅行を造成したAGTに補助しました。

- 東洋英和女学院小学部 77名 154,000円



エ 日本修学旅行協会および全国修学旅行研究協会への参加

両協会の賛助会員として参加し、情報収集や情報発信、誘致に活用しました。

- 日本修学旅行協会・月刊「教育旅行10月号」グラビア特集号発刊
- 『さざ波の「滋賀」びわ湖エリアの多彩な「学び」のプログラム』 全国中高・旅行社等へ発送

オ 東北の学校との交流

東北3県（岩手県・宮城県・福島県）の学校の教育旅行担当教員の招請を行いました。

カ 【拡充】 シガリズム教育旅行PR事業

主に旅行会社に対してPRならびに誘致事業を実施していましたが、より幅広く訴求力のあるPRを行うことで、本県への教育旅行誘致のさらなる拡大につなげました。

- 学校関係者および旅行事業者を対象としたシガリズムコンテンツの磨き上げ

本県の強みであるSDGs（MLGs）学習の感度の高い私立学校の職員と旅行会社の教育旅行担当者を招聘し、コンテンツの視察およびフィードバックをしてもらうことで、コンテンツの磨き上げをするとともに、本県の教育旅行の魅力のPRを行いました。

- 滋賀・びわ湖教育旅行商談会 in 大阪（令和8年2月12日(木)、旅行会社8社・11営業所15名、部会員24名）
- 筑波大学附属中学校教育旅行モニターツアー（令和8年2月7日(土)・8日(日) 参加者：9名）
- 教育旅行のトレンドや状況等の調査・営業業務

全国的に教育旅行の受け皿となる地域が多様化している中において、さらに本県の教育旅行のセールス活動を強化する必要があることから、常時の訪問営業活動を実施するとともに、全国の教育旅行の送客状況や行先選定のトレンドなどを的確に把握する必要があります。このため、主要旅行事業者5社（JTB、近畿日本ツーリスト、日本旅行、東武トップツアーズ、名鉄観光サービス）に対し教育旅行の調査および学校への訪問営業活動の委託を実施しました。

- 学校への教育旅行紹介冊子送付によるPR

本県の得意とする環境学習に対して感度の高い全国の私立中高および国公立中高の合計5,400校に対し、教育旅行紹介冊子の送付によりPRしました。

- 教育旅行営業案内冊子「シガリズムスクール」12,000部増刷

DM発送：全国私立中高校約2,100校

全国国公立中高校約3,400校(福井県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県、京都府
兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、福岡県)

(6) 教育旅行情報発信事業

滋賀県観光情報ウェブサイト内「教育旅行誘致事業」ページの運営や情報更新、また首都圏で開催される「修学旅行研究大会」等での誘致PRブースを出展しました。

- 日本修学旅行協会 教育旅行シンポジウム（令和7年8月19日(火)、日本科学未来館「未来館ホール」）
- 大阪中学校長会修学旅行研究発表会プレゼンテーション（令和7年11月19日(水)）
- 東京都中学校長会修学旅行対策委員会研修会プレゼンテーション（令和8年2月19日(木)）

(7) コンベンション情報収集・誘致活動

ア セミナー・セールス事業

ア) 「地方都市コンベンション協議会」への参画

新潟・郡山・宇都宮・松本・岐阜・高松・滋賀・盛岡・つくば・和歌山、10地方都市が合同で首都圏でのコンベンション開催主催者・PCO・AGTに対して合同セミナーや合同セールスを実施するとともに、部会での情報の共有化を図りました。



(盛岡・つくば・和歌山は準メンバーのため、合同セールス・ブース制限での合同セミナー参加無し)

- データベースによるコンベンション開催情報の共有
- 合同セミナーの開催 年3回 (各学会・団体事務局、旅行AGT (MICE部門)、PCO等)

【第1回合同セミナー】 開催日 : 令和7年7月23日(水)
場 所 : ホテルグランドアーク半蔵門
参加団体 : 18団体 (32名)、学協会・AGT・PCO・JNTO
協議会出席 : 10地区

【第2回合同セミナー】 開催日 : 令和7年11月18日(火)
場 所 : 東京シンフォニークルーズ (クルーズ船上セミナー)
参加団体 : 33団体 (58名)、学協会・諸団体・AGT・PCO
協議会出席 : 7地区

【第3回合同セミナー】 (公社)日本工学会事務局長会議と連携した単独セミナーにて開催
開催日 : 令和8年3月10日(火)
場 所 : ホテルグランドアーク半蔵門
参加団体 : 31団体 (31名)、日本工学会加盟 学協会
リアル参加 13団体 (13名) /
リモート参加 18団体 (18名)
協議会出席 : 7団体

- 合同訪問セールスの実施 年2回

【第1回合同セールス】 開催日 : 令和7年6月24日(火)・25日(水)
訪問先 : 学協会、諸団体、AGT、PCO

訪問件数 : 92件

協議会参加 : 7団体

【第2回合同セールス】 開催日 : 令和7年10月9日(木)・10日(金)

訪問先 : 学協会、諸団体、PCO

訪問件数 : 83件

協議会参加 : 7団体

イ) 個別セールスの実施

セミナー・セールス事業等で得た情報を部会員と共有するとともに、部会を中心とする官民の一体的な誘致への取組の強みを生かし、本県への誘致の可能性のある学会や団体事務局および旅行会社MICE担当者とPCO等を中心に、個別のセールスを行い誘致につなげました。首都圏エリアの学会、諸団体本部事務局・法人および県内を含む近畿エリアの諸団体各支部へのセールス、県外大学へのアプローチの機会の拡充、立命館大学、龍谷大学、滋賀医科大学を基軸に滋賀大学、滋賀県立大学他県内大学、特に県外大学へのアプローチ機会を拡充しました。また過去実施案件へも再セールスしました。

- 県外大学（京都大学、大阪大学、近畿大学、京都薬科大学）
- 県内大学（滋賀大学、滋賀県立大学、立命館大学、滋賀医科大学）
- 大阪エリアのAGT、PCOへ訪問、大阪エリアを含む他のエリア（首都圏エリア・中部エリア）にはメールを活用

イ JCCB部会事業

全国のコンベンション振興と人材育成等を図ることを目的に活動している「日本コンgres・コンベンション・ビューロー（JCCB）」に賛助会員として参加し、情報収集や情報発信を行い、誘致推進に役立てました。

- JCCB総会への参加

開催日 : 令和7年6月23日(月)

場所 : 品川プリンスホテル
メインタワー

会員団体 : 122団体・企業

- JCCB周年事業への参加

(30周年記念事業 : Moving Forward! ～さあ、MICEの新たなステージへ～)

開催日 : 令和7年7月29日(火)・30日(水)開催

開催場所 : 1日目 幕張メッセ 国際会議場、

2日目 エクスカーション（千葉県木更津）ポルシェエクスペリエンスセンター東京



- I M E 2026出展

日 時：令和8年2月12日(木)

場 所：東京国際フォーラム

来場者数：463名（国内参加者 443名、海外参加者 20名）

商談件数：15件（事前アポイント 13件、アポイント無し 2件）

共同出展：大津市M I C E推進室

主 催：日本コンgres・コンベンション・ビューロー（J C C B）・日本政府観光局
（J N T O）共催

- J C C B、J N T Oへの定期的な訪問による情報収集、滋賀・びわ湖×M I C EのP R等

- ウ 近畿コンベンション連絡会への参画

近畿地方のコンベンション誘致団体と連携・情報共有を行い、広域的なM I C Eの誘致を図りました。

- エ M I C E担当者現地研修会（A G T・P C O・国際会議誘致関連団体）

A G T・P C O・国際会議誘致関連団体のM I C E担当者を本県に招請し、M I C E関連施設やユニークベニュー施設・場所の視察、M I C E施設への試泊、またコンベンション部会員から参加者へ各施設のプレゼンテーションを実施し、M I C E開催地として滋賀・びわ湖×M I C EをP Rしました。

日 時：令和8年3月30日(月)

場 所：米原市、長浜市、彦根市、
近江八幡市

招請エリア：関西エリア

参加者数：A G T 4社（5名）

部会員 6部会員（7名）

行 程：J R米原駅 集合（J R東海道新幹線利用）⇒滋賀県立文化産業交流会館（視察）⇒北ビワコホテルグラツィエ（昼食・視察）※当日 長浜港停泊中の船舶『リオグランデ』視察⇒豊臣兄弟！北近江長浜 大河ドラマ館（視察）& 黒壁スクエア・長浜大手門通り（視察／自由散策）⇒平和堂H A T Oスタジアム（視察）⇒ホテルニューオウミ（部会員各施設プレゼンテーション／夕食交流会）



(8) 県北部MICE開催支援事業

ア 県北部MICE開催支援補助金

県北部地域でのMICE開催を支援またMICE誘致を目的に、開催主催者に対し県北部MICE開催補助金を、国内国際MICEを対象に最大3,000,000円を交付しました。

- 交付件数：3件、交付金額：1,792,000円

イ 県北部MICE誘致支援補助金

県北部MICE誘致となる北部MICE広告PR物品制作に対する補助金支援で、県北部MICE誘致PRまた開催支援を北部MICE誘致PR広告事業に対し最大1,000,000円を交付しました。

- 交付件数：2件、交付金額：1,208,000円

ウ 県北部MICE誘致ツール（動画・提案書等）の作成

- 開催エリア（施設）、開催場所周辺等の提案書を作成し主催者へ提供
- 県内エリア別の提案書（プレゼンテーション用）を作成

(9) コンベンション開催の支援

ア 滋賀県コンベンション開催助成金

県内での国際会議・全国規模大会の開催支援またコンベンション誘致を目的に開催主催者に対しコンベンション開催助成金最大10,000,000円を交付しました。

- 交付件数：15件、交付金額：10,000,000円

イ 観光ガイド・滋賀県観光地図等の提供

MICE等の参加者に対して観光ガイドや観光地図等のパンフレットを提供し、参加者による県内観光を促しました。

- 観光ガイド提供数（配布数）5,450部

ウ MICE施設等の情報提供

MICE主催者・MICE事業者からの問い合わせに対応し、MICE施設の情報提供や施設の紹介、エクスカージョン・ユニークベニューの情報を提供するとともに、物産振興部会とも連携し土産品販売事業者等を紹介しました。

- MICE施設の情報提供・担当者および施設の紹介
- エクスカージョンの紹介（県内開催MICE・県外開催MICE）
- ユニークベニューの提案
- 開催会場での物産販売、参加者へのお土産・記念品等で物産事業者の手配または紹介
お土産販売 件数1件 / 売上 315,000円
記念品手配 件数1件 / 売上 50,000円

エ 会場の予約支援

主催者が希望する日程で会場が利用できるよう支援を行いました。併せて、県・市等の公的施設の早期予約が可能となるよう各方面に働きかけを行いました。

オ 開催案件での滋賀県PR

滋賀県PR動画、画像等、開催案件にて滋賀県PR素材の提供を行いました。

- 次年度滋賀県での開催団体が本年度開催場所（県外）にて滋賀県PR動画を提供しました。大会・会議プログラム・ポスター等に掲載用画像データを、また開催場所にて滋賀県PRポスターを掲示しました。

カ 視察支援

滋賀県開催候補地となる主催者団体への滋賀県視察の推進、現地視察の手配・案内の支援を行い、誘致確度の向上を図りました。

- 大津市、長浜市、近江八幡市、彦根市、草津市
- 北部MICE誘致事業の取組として近隣エリアを含め主催者との現地視察を実施
長浜エリア・彦根エリア

(10) 高速道路を活用した情報発信(NEXCO西日本連携事業)

西日本高速道路株式会社(NEXCO西日本)が営業エリアの府県と連携して実施しているドライブキャンペーン「お国じまんデジタルラリー」に参加し、滋賀県の魅力ある観光地の情報を発信しました。

【実施期間】 令和7年6月25日(水)～令和7年11月30日(日)

【参 画】 滋賀農業公園ブルーメの丘(日野町)

信楽陶芸村 本店(甲賀市)

大津市おごと温泉観光公園(大津市)

ガラス体験アトリエルディーク(長浜市)

道の駅せせらぎの里こうら(甲良町)



(11) 地域観光活性化支援事業

市町、地域観光振興協議会が行う地域観光活性化の取組に助成しました。

対象事業：広域連携事業、2次交通アクセスの整備にかかる広報事業、スポーツツーリズム等連携事業、ビューローと連携して県外で実施する誘客促進事業等

参画状況：市町観光協会や関係団体、事業者23者に対して補助金を交付

事業主体	事業概要	交付額(円)
公益社団法人びわ湖大津観光協会	①びわ湖大津夏のライトアップ 夏の夜コンテンツとして西教寺参道のライトアップを実施 ②湖都十社寺湖信会 春期誘客事業 「びわ湖の桜とあお若葉」春から初夏にかけて長い期間を楽しんでいただける事業として滞在型周遊を促進 ③スポーツ観戦者を対象とした周遊促進事業 大津市を拠点とするスポーツチームと連携し、試合観戦者を対象とした周遊事業を実施	725,000
びわ湖大津志賀観光振興協議会	①イベント実施事業 ・「SAMURAI」をテーマとした聖地・滋賀の周遊促進ツールの制作 ・日本天台三総本山特別公開等告知パンフレットの制作 ・びわ湖大津のひな人形めぐりのプロモーション ②誘客促進対策事業 ・BVBの県外キャンペーンに共同・連携し、地域のPRを実施 ③情報発信事業 ・「シガリズムトリップ」への広告掲載 ・近畿6府県観光情報交換会 ・旅行会社商品企画造成 ・仕入販売担当者説明会および商談会参加	1,050,000
びわ湖・近江路観光圏活性化協議会	①三成会議開催事業 大河ドラマ誘致に向けた機運醸成を図るため、PRイベントを実施 ②魅力発信事業 圏域の魅力発信を県内外に行うため、戦国関連イベントを実施 ③観光タクシードライバー育成事業 三成公ゆかりの地をガイド付きで巡る「三成タクシー」ドライバーの研修会を実施 ④消費喚起の仕組づくり事業 三成公をテーマとした、「三成めし」の創出	1,372,000
びわこ湖東路観光協議会	①着地型観光推進事業 ARを活用し、湖東地域の周遊促進事業を実施 ②誘客促進事業 滋賀県やBVBと連携し、観光キャンペーン等で湖東地域の魅力を発信	776,000
滋賀県道の駅連絡会	・県内道の駅周遊促進事業 地域特産品や地域の魅力を知ってもらう機会を創出し、観光振興に繋げるため、県内の道の駅を活用した周遊企画を実施	342,000
近江商人ゆかりのまち連絡会	・近江商人知ってよし、学んでよし、訪ねてよし 近江商人の顕彰により地域への誘客を図るため、近江商人の知恵と暮らしの展示等を実施	173,000

事業主体	事業概要	交付額(円)
ヴォーリズ来日120年記念事業「バンザйнаこっちゃ!」協議会	<ul style="list-style-type: none"> ヴォーリズ来日120年記念事業「バンザйнаこっちゃ!」 県内のヴォーリズ建築を結ぶツアーの実施にあわせてマップ制作や特別公開ツアーを実施 	165,000
野洲市観光物産協会	<ul style="list-style-type: none"> 滋賀のシンボル近江富士みんなで登ろう1「三上山登山フェスタ2025」 野洲駅から三上山までのバス輸送およびマルシェを実施 	100,000
湖南地域観光振興協議会	<ul style="list-style-type: none"> ①観光キャンペーン事業 名古屋金山での観光物産展に出展 ②湖南地域観光魅力創造事業 湖南4市の観光施設や飲食店、小売店を対象施設とした周遊観光促進のため、謎解きラリーを実施 ③SNSに活用できる写真講座の実施 	551,000
守山市観光物産協会	<ul style="list-style-type: none"> ①MORIYAMA花と団子スタンプラリー 「まちのコイン」システムを活用したスタンプラリーの実施 ②SDGsモリシェ 観光物産だけでなく、環境・文化財・教育に着目したマルシェを実施 	339,000
一般社団法人栗東市観光協会	<ul style="list-style-type: none"> ①目的に応じたツーリズムのためのセルフガイドマップ作成 ②こんぜめぐりちゃんバス運行事業 ③RITTOフォトコンテスト実施 ④栗東ウェルネスツーリズム苔テラリウムワークショップ&フィールドワークの実施 	603,000
一般社団法人草津市観光物産協会	<ul style="list-style-type: none"> 「たび×たび草津」 データ活用モデル事業を生かし、草津市ならではの着地型観光プログラムを造成し、受付、販売を実施 	225,000
一般社団法人湖南市観光協会	<ul style="list-style-type: none"> ①こにゃん街道観光キャンペーン事業 ②国宝湖南三山紅葉めぐり ③春の東海道酒蔵マルシェ&酒蔵めぐり ④湖南ヴィーガン推進事業 	1,825,000
一般社団法人東近江市観光協会	<ul style="list-style-type: none"> 東近江市ちいさなたびいち2025 令和7年10月～12月の3か月に集中して、地域体験コンテンツの開発やブラッシュアップ、近隣市町と連携した体験型観光コンテンツ創出事業の実施 	508,000
びわ湖東近江バルーンフェスティバル実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> びわ湖東近江バルーンフェスタ2025 琵琶湖東岸の東近江地域の天空を舞台に熱気球の競技大会を開催すると共に体験搭乗会等、東近江地域への誘客および魅力発信を実施 	353,000

事業主体	事業概要	交付額 (円)
湖東三山観光振興連絡会	<ul style="list-style-type: none"> 湖東三山秋季観光振興事業 紅葉期に三寺を結ぶシャトルバスの運行、周遊きっぷの発行および自家用車参拝者向けの周遊企画を実施 	517,000
東近江観光振興協議会	<ul style="list-style-type: none"> 東おうみドラゴンスタンプラリー事業 東近江地域2市2町の観光名所や協賛店で周遊スタンプラリーを実施 	526,000
一般社団法人甲賀市観光まちづくり協会	<ul style="list-style-type: none"> ①電車を活用した観光誘客の促進事業 アドバイザーを招いた観光ツアーや甲賀の鉄道フォトコンテストを実施 ②観光DX推進事業 ビックデータを活用した観光動態調査による分析を行い、人材育成事業を実施 	416,000
伊吹山杯金魚すくい選手権大会in米原実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> 伊吹山杯金魚すくい選手権大会in米原 観光誘客促進のため、全国金魚すくい競技連盟認定の金魚すくい大会を開催すると共に観光PRや伊吹山植生復元プロジェクトの普及促進を実施 	80,000
公益社団法人びわ湖高島観光協会	<ul style="list-style-type: none"> 観光消費額向上に向けたウェブマップ活用事業 市内に事業所を置く観光関連事業者を対象にウェブマップ検索サービスの正確な情報整備の支援やデジタルツールを活用したスタンプラリーを実施 	272,000
公益社団法人長浜観光協会	<ul style="list-style-type: none"> ①小谷城跡2次交通整備と誘客促進事業 ②長浜盆梅展ライトアップ ～UMEAKARI～ 事業 ③長浜グルメ誘客促進事業 ④白洲正子の愛したかくれ里 ～湖北～ 事業 	781,000
おおつ光ルくん杯実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> 「小倉百人一首協議かるたおおつ光ルくん杯団体戦世界大会」開催を通じた「かるたの聖地」大津の国内外への発信事業 メディアを活用して「かるたの聖地・近江神宮(大津)」をPRし、観光地への回遊を図るために小倉百人一首や競技かるたゆかりの地および観光地を巡る動画を作成 	276,000
ぶらっと五個荘まちあるき実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> ぶらっと五個荘まちあるき 市政20周年を記念し、誘客促進を図るために「レインボー大使」の過去任命者を招待して金堂地域を周遊し、近江商人屋敷の庭園でフラワーアート展示を実施 	225,000
合 計		12,200,000

(12) 県北部地域観光促進事業

県北部地域の観光イベントの開催の支援や、北陸新幹線を活用した情報発信を行うことにより、北部地域の観光を注目させ、県内外からの誘客を促進し、県北部地域の振興を図りました。

①地域発誘客促進イベントの開催支援

長浜市、高島市、米原市で開催されるイベントの開催費用について地元実施団体等に補助を行いました。

- ・対象市の8事業に対して補助金を交付

②北陸新幹線敦賀開業を契機とした情報発信

北陸新幹線敦賀開業を契機として、主に県北部地域への観光誘客を図る情報発信等に取り組みました。

(13) 【新】滋賀県観光キャンペーン特別企画補助金

観光協会等が行う観光キャンペーンと連動した特別企画（プログラム）等を支援しました。

対象事業：イベント実施、街歩き企画、プロモーション企画、特別体験の提供等

- ・「行こうぜ♪滋賀・びわ湖」／9市町・協会、「戦国・豊臣観光キャンペーン」／8市町・協会へ交付

(14) 【新】滋賀県観光まちづくり推進補助金

観光まちづくりにつながるよう、地域の方の協力を得て、観光事業者等が連携して実施する新たな観光サービスや観光企画に対する支援を行いました。

- ・観光協会と観光事業者 合計6社に対して補助金を交付

(15) 淡海観光ボランティアガイド連絡協議会への参画

各地域の観光ボランティアガイド連絡組織の事務局を担いました。

- ・役員会：令和7年4月14日(月)、9月19日(金)、令和8年3月18日(水)
- ・総会：令和7年5月14日(水)
- ・交流研修会：令和7年6月4日(水)

【長浜会場】セミナー&カルチャーセンター臨湖（長浜市）

【奥びわ湖会場】木之本スティックホール（長浜市）

【米原会場】米原学びあいステーション（米原市）

- ・代表者会議：令和7年12月3日(水)

(16) **日本遺産「水の文化」ツーリズム推進協議会への参画**

各地域協議会等が実施する観光まちづくり活動を支援しました。また、講演会および研修会を継続して実施することで横のつながりを強固にし、地域の日本遺産を活用した観光まちづくりを促進しました。

- 日本遺産を活用した観光まちづくり活動支援（8団体8事業者に対し補助金を交付）
- 地域人材（観光ボランティアガイド）利用促進事業等（3市町で動画作成）
- 日本遺産イベントへの参画によるPR等（令和7年10月24日・25日に日本遺産フェスティバルin倉敷、令和8年2月14日・15日に日本遺産マルシェへ参画）

(17) **県北部地域日本遺産観光PR事業**

平成27年に日本遺産として登録された「琵琶湖とその水辺空間－祈りと暮らしの水遺産－」を構成する文化財のうち、県北部地域に位置する文化財を中心にプロモーションを行いました。

(18) **OTAと連携したアフィリエイト収入の確保**

前年度に引き続き、HP内に構築した販売システムを通して、アクティビティやグルメ、イベント、物産等を直接販売し、アフィリエイト収入（手数料収入）を確保しました。

- 販売実績：87件・売上3,051,820円・収入15,283円

(19) **シガリズム体験コンテンツ事業**

これまでに創出してきたシガリズム体験の取組を生かしつつ、OTAと連携を行い、新たなコンテンツも創出しました。

- 創出実績：体験型44コンテンツ、宿泊型107コンテンツ（合計年間目標80コンテンツ）
- 販売実績：3,405件・4,218名・253,611,000円



(20) **彦根城世界遺産登録に向けた取組の支援**

彦根城世界遺産登録に向けて、地元が行う、観光面での機運醸成に向けた取組に対し支援を行いました。

- 彦根観光協会「ひこねTASOGAREマルシェ」へ補助

(21) **安土城築城450年に向けた取組の支援**

令和8年の安土城築城450年を迎えるにあたり、地元が行う取組に対し支援を行いました。

(22) 次世代自動車（レンタカー）の利用促進

次世代電気自動車を利用した観光周遊促進に対し支援を行いました。

- ・令和7年8月27日(水)～令和8年3月22日(日)の期間で日産レンタカー次世代自動車利用者への半額キャッシュバックキャンペーンを実施しました。

(23) 【令和7年度補正予算】国の物価高騰対策補正

県内周遊を促進するため、県内の旅行事業者等に滋賀の魅力を経験してもらえる観光バスツアーの造成の支援に着手しました。(令和7年度、令和8年度事業)

3. 海外誘客部 所管事業

(1) 滋賀県誘客経済促進センターを活用したプロモーション（←中国向けPR事業）

令和7年5月に初めて、湖南省長沙市において現地の旅行会社と滋賀県事業者を直接引き合わせる商談会を開催、中国側のAGTが30社あまりも参加する盛大な商談会となりました。他方7月には中国(重慶：青山スクエア)において滋賀県の伝統工芸品の展示会を開催し、工芸品を活用した本県のPRを行いました。また、これに加えて同月に蘇州の本色美術館で滋賀の工芸品展示も開催しました。



加えて、湖南省内の旅行社における「滋賀県モデルコース」の商品企画造成支援を行うとともに、湖南省旅行業協会と連携したSNSでの情報発信も実施。令和8年2月に予定していた『上海ジャパンプランド展』への出展は、政情不安の影響もあり、やむを得ず中止となりましたが、同月末には中国で実施可能な代替イベントとして、北京の日本大使館内で開催された『天皇誕生日祝賀イベント』に参画。大使館を訪れる在北京外国公館の方々を始め、のべ900名ほどに滋賀県をPRしました。このほか、中国現地での認知度向上を図るとともに、現地旅行会社へのセールスも実施することで本県への旅行商品造成促進を図りました。

(2) 台湾向けPR事業

3年前に設置した台湾REP (Representative) 機能を活用して、現地旅行会社等に対するニュース配信や現地代理店を介した日常的なセールスコールを実施するとともに、本県への誘客に意欲的な旅行会社を選定し、積極的なツアー造成を図りました。また、令和7年11月に台

南で開催された『大台南国際トラベルフェア』にビワイチ推進室と共同参画。台南での認知度を高め、一層の誘客につなげました。12月には台湾のA G Tを対象とした滋賀県へのファムトリップを実施。3月には関西観光本部主催の『台湾大商談会』へ参加。高雄、台北、台中の3都市にて商談を実施、滋賀県商品造成促進および台湾国内での情報発信強化を図りました。



(3) 韓国向けP R事業

令和7年7月に、ソウルにて初めて韓国の旅行会社9社と滋賀県の事業者9社との直接の商談会を実施しました。また商談会の翌日には、現地の旅行会社10社に対してのセールスコールも実施しました。さらに、韓国から本県へのゴルフツーリズムの一層の推進も視野に入れ、10月にB to Cのイベントである『日韓交流おまつり in ソウル』に出展しました。加えて、観光分野の国際会議である『日韓観光振興協議会』を12月に大津へ誘致し、韓国の旅行業関係者へ本県の観光の魅力を発信。令和8年3月には韓国のゴルフ関連の団体や旅行A G Tを滋賀に招請しての『G O L Fモニターツアー』を実施。『複数日プレイ+宿泊』の企画を造成してもらうためのプロモーションを展開しました。

(4) 【新】香港向けP R事業

観光消費額が大きい香港マーケットに対して、現地旅行博『I T E香港国際旅游展』に出展。本県の観光の魅力を多岐にわたり発信しました。次年度は県産品の振興の観点も加えた取組を行います。

(5) 米国向けP R事業

昨年より福井県とともにロサンゼルスにR E Pを置くことで、米国市場へのニュースリリースの発信や現地A G Tへのセールスコール等を定期的実施。また敦賀港へ寄港するクルーズ船乗客（欧米豪）に対し本県のプロモーションを進めるとともに、令和8年3月にはロサンゼルスで開催される現地旅行博（L A T A S）への出展も行ないました。次年度はロサンゼルスでの『滋賀県セミナー&商談会』の開催も計画しています。

(6) 欧州向けP R事業

令和6年度に実施したJAPAN HOUSE LONDONでの大津祭を紹介する取組や、パリでのトッププロモーションの成果を生かす形での取組を推進。令和7年9月にはロンドン&マン

チェスターで開催された『JAPAN WEEK 2025』に出展し、英国でのプロモーションの足掛かりとしました。さらに10月には東京観光財団と連携して、フランスのメディアやインフルエンサーを滋賀に招請してのファムツアーを実施。フランス国内での発信にも力を入れていました。他方、本県への実送客を実施した欧米系の旅行A G Tに対しては、その送客人数に応じてインセンティブを付与する補助事業も併せて実施致しました。

(7) 国内商談会出展

日本国内で行われるL O Pや海外旅行会社との商談会へ参加し、本県の魅力を訴求することで、旅行商品の造成を促進しました。令和7年7月には関西観光本部主催のインバウンド商談会などにも積極参加。9月には名古屋で開催された『Visit Japan Travel & Mice Mart 2025』にも参加し、海外のA G T30社との商談を行いました。

(8) 京都『そこ滋賀』事業

① 県北部インバウンド誘客ツアー造成

滋賀県北部への誘客を促進するために、地域の人々が守り継いできた信仰文化、湧水を利用した水の文化等々、滋賀ならではの奥深い文化を活用したツアーを主に欧米需要に向けて造成。令和7年8月には有識者による県北部モニターツアーを実施し、10月からは既にO T Aなどを通じての旅行商品の実売もスタート。令和8年1月にはツアー造成に積極的なA G Tを滋賀に招請してのファムツアーを実施しました。

② 京都タッチポイントを活用した情報発信

京都や大阪、東京などの主要な観光都市のホテル等へのパンフレット配架等を実施するほか、京都駅構内にある、日本旅行T i s 京都支店（訪日外国人専門支店）を『そこ滋賀』の拠点として活用し、京都における滋賀観光の発信拠点として活用しました。また、『そこ滋賀』内のパンフレットケースのうち一定枠を希望する県内各市町に有償で貸し出しています。



(9) メディア等向けファムトリップ

海外への発信力があるメディア等を招請し本県の魅力を体感してもらうことで、効果的な発信を促し、海外における本県観光情報の認知向上を図りました。

(10) **多言語パンフレットの拡充**

本県の観光情報をホームページやパンフレットを通して旅行者へ伝えるため、多言語ホームページのコンテンツの充実や多言語パンフレットを随時造成・改訂しています。

(11) **【新】 広域連携によるプロモーション**

北陸新幹線沿線自治体およびJR等が連携し、新たなゴールデンルートの確立を目指して、情報発信や誘客促進を図りました。

(12) **通訳案内士研修**

全国通訳案内士および地域通訳案内士が、本県の魅力をインバウンド客向けにガイドングするために必要なスキルの底上げを目的とした研修を令和8年2月に実施。好評を博しました。

(13) **【新】 訪日ウェブサイトリニューアルによるDX化の推進**

インバウンド旅行者向けに平成26年に作成したウェブサイトを10年ぶりに全面改修することで、旅マエ・旅ナカ情報の充実化や旅行者目線での使用感の向上を図りました。API連携を含む新機能を有したリニューアルウェブサイトを令和8年2月12日(木)にリリースしました。

(14) **中小企業向けインバウンド受入推進事業**

本県のインバウンド受入体制を強化することを目的に、本県の宿泊事業者および観光事業者がインバウンドの回復促進のために行う受入推進事業に対して、補助金を交付しました。

(15) **海外向け情報提供**

ア 多言語パンフレットや観光マップ等の改定や増刷

イ 多言語ウェブサイトやSNSを活用した情報発信の充実

ウ ツーリズムEXPO、『VISIT JAPAN TRAVEL MICE & MART』への参加（9月末終了、30商談を実施）

エ ファムトリップのフレキシブルな受け入れの実施

(16) **インバウンド部会事業**

ア 国内AGT・ランドオペレーター等へのプロモーションを随時実施しました。

イ 令和7年6月にインバウンド受入推進セミナーを実施済。11月には豊岡方面にて会員向け研修会を実施済。

ウ 各種事業におけるファムツアーの最終日などに、AGTとの商談会を設定することで、

部会員様により多くの商談の機会を提供しました。

エ 海外旅行博・商談会等の参加者への助成を随時実施

(17) 滋賀の推進事業

昨年度より継続する事業で、本県の魅力ある文化財、食文化、農業・水産業、くらし、歴史、を活用したインバウンド向けツアーのプロモーションを実施し、本県の魅力向上および観光誘客による県内の中小企業者等の事業促進を図りました。また令和8年2月には事業の一環として、滋賀県内の事業者5社の帯同によるフランス・パリで現地AGTとの商談会を開催。併せて



パリの関係旅行会社へのセールスコールも実施しました。翌3月には、実際にセールスコールを行なったフランスのAGTを滋賀に招請。商談会に参加していただいた滋賀県事業者の施設を中心に2日間にわたりファミトリップを実施。『フランス発、京都+滋賀』の旅行商品造成に寄与しました。

(18) 【令和7年度補正予算】国の物価高騰対策補正

「そこ滋賀」に訪れた外国人観光客を県内への来訪・周遊につなげるため、県内の観光施設等で使用できるクーポンを発行し、来訪者の属性や周遊等に関するデータ分析を実施しました。

(令和7年度、令和8年度事業)

外国人観光客の宿泊を伴う旅行を手配する旅行会社に対する助成を通じて来訪者の属性や周遊等に関するデータ分析を実施しました。(令和7年度、令和8年度事業)

4. 物産振興部 所管事業

(1) 郷土物産展開事業および物産宣伝紹介事業

①物産展等の開催

名称	開催場所	開催時期	目標(千円)	実績(千円)	達成率(%)
近江路物産品コーナー運営 [自]	近鉄草津店	令和7年度 通年	28,000	27,474	98.1
近江うまいもんええもん市 [県][自]	平和堂 アルブラ水口	令和7年4月 24日~29日	6,000	5,857	97.6
滋賀の美味しいものフェア	京都伊勢丹 地下	令和7年5月 6日~12日	5,000	3,386	67.7

名 称	開催場所	開催時期	目標(千円)	実績(千円)	達成率(%)
滋賀&福井物産と観光展 [県][自]	近鉄本店あべ のハルカス	令和7年5月 14日~20日	7,000	7,856	112.2
近江うまいもん販売会(新) [県][自]	伊予鉄高島屋	令和7年10月 10日~16日	2,000	1,699	85.0
鴨川納涼2025[自]	京都鴨川西岸 河川敷	令和7年8月 2日・3日	-	-	-
第43回江州音頭フェスティ バル[自]	京都ローム スクエア	令和7年8月 22日	800	482	60.3
滋賀・京都・大阪・福井合同 展[県][自]	東武池袋 百貨店	令和7年8月 26日~9月2 日	10,000	11,854	118.5
近江うまいもんええもん市 (新)[県][自]	平和堂 アルプラ草津	令和7年9月 3日~8日	5,000	5,779	115.6
滋賀の推し1[県][自]	近鉄草津店	令和7年10月 1日~7日	800	529	66.1
ふるさと全国県人会まつり [県]	名古屋久屋 大通公園	令和7年9月 6日~7日	500	621	124.3
近江の味 滋賀のうまいもん [県]	高槻 阪急スクエア	令和7年10月 8日~14日	3,800	3,076	81.0
近江うまいもんええもん市 [県][自]	ビバシティ 平和堂	令和7年10月 17日~22日	8,000	6,937	86.7
近江味紀行[県]	高島屋 日本橋店	令和7年11月 5日~11日	10,000	12,636	126.3
福井の物産と観光展 近江フェア[県][自]	熊本鶴屋本店	本年休止	-	-	-
中学校駅伝大会[県]	希望が丘 文化公園	令和7年12月 14日	500	486	97.3
いこうぜ♪ 滋賀・びわ湖 マルシェ[県][自]	名古屋 中日ビル	令和8年1月 20日・21日	800	852	106.5
近江冬のうまいものグルメ フェア[自]	京阪くずは モール	令和8年1月 22日~25日	2,000	1,905	95.3
近江うまいもんフェア [県][自]	あべのハルカ ス地下	本年改装の 為、休止	-	-	-
第101回東京インター ナショナルギフトショー [県][自]	東京ビッグサ イト東会場6 ホール	令和8年2月 4日~6日	-	-	-
全国うまいもの駅弁大会 [自]	仙台藤崎 百貨店	令和8年2月 16日~25日	1,500	2,282	152.2

名 称	開催場所	開催時期	目標(千円)	実績(千円)	達成率(%)
びわ湖マラソン大会[県]	草津烏丸半島	令和8年3月 8日	-	-	-
第37回琵琶湖夢街道大近江展[県][自]	高島屋 日本橋店	令和8年3月 11日～16日	65,000	74,166	114.1
工芸展	京都高島屋	令和8年2月 16日～23日	600	625	104.2



②物産振興奨励事業

びわこビクターズビューロー物産振興部会員である市町の物産協会等、地域の物産振興団体が、県内産品の振興に寄与する行事または催事にかかる経費に助成し、地域の物産振興を推奨しました。

(2) 滋賀県観光土産品公正取引協議会事業

滋賀県の優れた伝統工芸や民族工芸および食料品など観光土産品を全国ブランドとするため、全国推奨観光土産品審査会へ参加しました。また、コンプライアンスの強化に取り組みました。

①全国観光土産品連盟・全国観光土産品公正取引協議会事業

ア 各総会、全国大会に出席しました。

イ 令和7年12月に開催された第66回全国推奨観光土産品審査会に参加しました。

②コンプライアンスの強化

食品表示、製品別品質表示等、各表示についてコンサルタント等を活用して強化を図りました。

(3) 滋賀の特産品マッチング商談会

滋賀県特産品の振興と販路拡大の為に、ビューロー物産部会員だけでなく幅広く呼び掛けを行い、県内外への販売先担当者とのビジネスマッチングの場を設けました。

(4) 海外向け物産振興事業

海外への物産振興等将来的な展望を踏まえ、他の事業団体等が取り組んでいる状況を調査し、海外誘客部との連携やコーディネーター等を活用し、商談会や物産販売につながる取組を行いました。

(5) 動画配信事業

物産会員の店舗、商品等を撮影しSNS配信することにより、会員商品の振興とともに滋賀県への誘客につなげました。また、一部配信内容のリニューアルを行いました。

(6) 首都圏観光物産情報発信事業

滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」において企画される商品の振興や販路拡大に繋がる事業へ協力団体として取り組みました。また、連携事業を開催しました。

①滋賀県情報発信拠点への支援・協力（ここ滋賀連携）

- ア 連絡協議会参加 毎月1回
- イ 会員への審査会等告知
- ウ 物産会員紹介事業

(7) 特産品を通じた地域の一体的な魅力発信事業

本県の特産品の購入者に対して商品の魅力や販売店舗の情報だけでなく、周辺の観光施設や宿泊施設、アクティビティ等を一体的に発信するため、特産品紹介サイトの内容更新や充実化を行いました。

(8) 東海地区観光物産情報発信事業

東海地区のマスコミや旅行会社に対して観光情報提供や商品造成に向けた商談会を行いました。

- ア 中部地区旅行会社商品企画担当者商談会
- イ 名古屋市内の主要駅におけるキャンペーンの開催
- ウ 名古屋市内のプレスへの訪問、情報発信

5. 総務経理部 所管事業

(1) 会員メリットの発信

会員とビューロー、会員相互のコミュニケーション充実のため、ビューロー事業の周知や報告、県の各種情報等を会員通信により発信しました。

- ・会員通信 通常号13件（令和8年3月末）、臨時号2件（令和7年4月、1月）

(2) 地域懇談会の開催

会員や事業者等を対象として、地域懇談会を開催し観光物産に関する情報共有や意見交換等を行いました。

開催日：令和8年3月6日(金)

会 場：甲良町公民館

講 演：豊臣兄弟と高虎

講 師：三重大学特任教授 藤田 達生氏

出席者：77名（関係者含む）

(3) 会員の事業参加

「地域懇談会」において、会員との意見交換の場を設けました。

(4) 観光・物産事業功労者等の表彰

観光物産事業功労者等表彰を、令和7年6月11日(水)に開催した定時総会の席上で実施しました。

- ・知事表彰 団体：1団体
- ・会長表彰 個人：2名 団体：4団体 優良従業員：18名

(5) 会員増による会費の拡大

会員が減少しているため、入会促進活動を実施しました。

686会員（令和7年3月末）→682会員（令和8年3月末時点）

(6) 職員研修等の実施

令和8年1月に、海外誘客部の取組について研修を実施し、職員の見識を広め、組織体制の強化に努めました。

(7) **DXの推進**

会議でのデジタル機器の導入などにより、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、業務の効率化を進めました。

(8) **職員アンケートの実施**

令和8年2月に職員満足度に関するアンケートを実施しました。結果は、職員のモチベーション向上につながる組織運営に反映できるよう努めます。

(9) **観光・物産関連行事への後援等**

県内の観光・物産の振興に寄与すると認められる行事や企画について、後援、協賛および共催を随時行い、関連行事 計36件の後援等申請を承認しました。

(10) **滋賀経済団体連合会への参画**

令和8年年賀会や令和7年度人権啓発講演会に参画しました。

(11) **びわ湖大花火大会実行委員会への参画**

本県への観光客誘致を図るため、夏の滋賀を代表する「びわ湖大花火大会」の実行委員会事務局を担いました。地元のご協力のもと関係機関と連携して、花火大会開催に取り組みました。有料観覧席はほぼ完売となり、多くの方にお越しいただきました。今後も継続して開催できるように、課題を整理し、引き続き関係機関と連携していきます。

- 開催日：令和7年8月8日(金)
- 場 所：県営大津港沖一帯
- 発 数：10,000発
- 参集者：340,000人

○法人の運営体制の充実を図るための取組

- (1) 不祥事の予防のため、決裁時のチェック体制を構築し、誤送金の防止のための牽制体制を構築しました。
- (2) 理事会の出席率を上げるため、早い時期での日程調整に努めました。